

ひと目でわかる 広報600号・56年の歴史。



No.200 昭和52(1977)年5月 「広報つる」第200号発刊!!

5月15日、「広報つる」の200号が発刊されました。この号では、「広報二百号によせて」として、広報第1号発行の日に生まれた市民の方2名にご投稿いただき、掲載をしています。



昭和54(1974)年1月
現在毎年恒例の正月号
「富士山」初登場!!

Topics 昭和49(1974)年4月
名称を「広報つる」に固定

発刊～昭和49(1974)年4月までの名称変更
S 29 「都留市弘報」
S 29～S 35「都留市広報」
S 35～S 36「広報つる」
S 36～S 43「都留市広報」
S 43～S 48「広報つる」
S 48～S 49「都留広報」
S 49～ 「広報つる」

No.100 昭和43(1968)年12月 「広報つる」第100号発刊!!

12月25日、「広報つる」の100号が発刊されました。ちょうど明治から100年目にあたる年ということで、「都留市の100年」という特集を組んでいます。特集は貴重な写真や、100年の生活年表、また、「広報百号をかえりみて」といった内容で盛りだくさんとなっています。



No.1 昭和29(1954)年6月 「都留市弘報」第1号発刊!!

6月15日、記念すべき第1号の「都留市弘報」が発刊されました。当時のタイトルは、「弘報」でした。全4ページで、みだしは「市役所への案内版」。次の書き出しで始まります。

『市民の皆様が市役所へご用のとき都合のよいように、また市の事務についても能率のあがるように都留市の誕生とともに市政事務を処理する機構を次のように決めました。』



スタート!!

昭和50年



■都留市役所新庁舎

昭和43(1968)年5月 都留市庁舎完成

明治から数えればちょうど「明治100年」のこの年、現在の市役所庁舎が完成しました。落成式典では、県警音楽隊によるプラスバンドの演奏や、四日市場芸能保存会による「獅子舞」などが披露されました。

昭和40年

Topics 昭和35(1960)年4月 都留文科大学開校

昭和30年に設置した都留市立都留短期大学を、国文学科(定員30名)、初等教育学科(定員50名)の2学科からなる4年制大学とし、発足しました。



■都留文科大学

Topics 昭和29(1954)年4月 都留市制施行

この年の4月29日、谷村町・禾生村・盛里村・東桂村・宝村の1町4カ村が合併し、「都留市」が誕生しました。
人口：31,098人



■都留市役所旧庁舎

日本・世界の動き

31年 経済白書に「もはや戦後ではない」

32年 南極観測隊昭和基地建設

33年 特急こだま運転開始

34年 皇太子結婚パレード

35年 日米新安保条約発効

36年 ベルリンの壁完成

37年 義務教育教科書無償化

38年 新千円札(伊藤博文)発行

39年 東京オリンピック開催

40年 日韓基本条約調印

41年 ビートルズ武道館公演

42年 中東戦争開始

43年 小笠原諸島日本に復帰

44年 東名高速道路開通

45年 万国博覧会開催

46年 ドルショックによる株価大暴落

47年 札幌冬季オリンピック開催

48年 円変動相場制に移行

49年 佐藤栄作元首相ノーベル平和賞決定

50年 第1回先進国首脳会議開催

51年 ロッキード事件で田中元首相逮捕

52年 北海道有珠山大噴火

53年 成田空港開港

54年 東京で先進国首脳会議

55年 明治38年以來の冷夏

56年 沖縄でヤンバルクイナ発見